

公益財団法人日本郵趣協会

2014年度事業計画

【基本となる考え方】

日本及び世界各国の郵便切手類の歴史及び郵便制度の研究—これを「郵趣」という。

「郵趣」を通して、郵便切手文化の向上発展に資すること、それを未来に継承すること。

そして、心豊かな潤いのある社会創造に寄与する。

日本郵趣協会のそれまでの活動が社会的に認められ、「公益財団法人」として新たな一步を踏み出して満3年になる。「郵趣」を広く浸透させて社会に貢献するという発足当初の「志」を思い起し、2014年度も思いを一にする全ての仲間が確認して、当協会の運営に携わる役員、各地方本部役員、委員会委員、運営協議会委員をはじめ、全会員が一体となって公益財団法人としての活動に取り組む。

新年度から年会費は維持会員24,000円を26,000円に、正会員12,000円を13,000円に、普通会员6,000円を7,000円に改定することにした。維持会員、正会員は2003年4月から11年間、普通会员は1994年から20年間据え置いてきたが、この間、世間一般の郵便切手への関心が次第に薄くなり、収集家の高齢化が進んで会員数が減少するだけでなく、機関誌『郵趣』発行に伴う用紙価格・印刷費など編集諸経費が値上がりするなど、私たちを取り巻く状況は次第に厳しさを加えてきた。そのため、事業の見直しと効率化、諸経費の切り詰めなど支出削減に努め、流通促進事業の活性化、サポート企業の協賛金募集などで収入確保を図って健全財政を維持しつつ、さまざまな事業展開に全力を注いできた。今後も「世界でも有数の郵趣団体」「日本で唯一の郵趣団体」に相応しい組織、事業の継続・発展を図るため、全会員のご理解と、変わらぬご支援を賜るよう、先ずお願い申し上げる。

当協会事業の大きな柱である第38回<スタンプショウ2014>、第49回全国切手展<JAPEX2014>は、都立産業会館台東館がリニューアル工事で使用できないため浜松町館で、第32回全国郵趣大会は広島市でそれぞれ開催、2015年に第50回を数える全国切手展<JAPEX2015>の準備作業に着手する。また、今後数年をかけて切手展の展示フレーム改修、新調を検討する。

日本郵政グループをはじめ、「郵趣」に理解のある企業・団体などと連携を深め、社会一般に貢献する事業を展開して「郵趣」の普及・振興を図り、<ゆうびんde自由研究・作品コンテスト2014>を通して小・中学生やその両親世代へ、また「(仮称)郵趣スタートガイド」を作成、配布して広く一般へ理解拡大に努める。

出版事業では『ビジュアル日本切手カタログ』シリーズの第3弾「年賀・グリーティング切手編」の刊行、第4弾「普通切手編」の刊行準備を進め、「“ビジュアル化”宣言！」を行い紙面刷新した機関誌『郵趣』では、より切手の魅力、素晴らしさを伝える誌面作りに努める。

会員の郵趣家に対しては自らの収集を深く掘り下げ、研究の成果をさまざまな展覧会、各種出版物に積極的に発表するよう呼びかける。

6年後の2020年には、東京で夏季五輪が開催される。その翌年の2021年は日本郵便創業150周年の年に当たり、日本郵趣協会が任意団体として発足してから75周年を迎える。この2つを目標に、地道に論議を深め、今後の活動を充実させる。その思いを2015年度の役員、評議員の全面改選に反映したい。

こうした考えのもと、2014年度は以下の事業活動に全力を挙げて取り組む。そのため理事会・理事懇談会、運営協議会、各委員会を定期的に開催して意思統一を図り、役員、委員は率先して機会ある毎に各種会合に参加して、「郵趣」の楽しさ、すばらしさを語りあい、交流を図る体制を取る。

I 公益目的事業

1. 普及啓発事業

万国郵便連合(UPU)加盟約190の国と地域から発行されている郵便切手類に関する意匠、歴史、データ並びに郵便制度の研究に関して質の高い情報を広く社会一般に積極的に提供し、郵趣に関する歴史を未来に継承するため普及啓発を図る。

(1) 「全国ミニ切手展」キャンペーン

4月の「切手趣味週間」(切手趣味週間の切手発行日から1週間)に合わせて、全国の郵便局、学校、博物館など公共施設を中心として、日本及び世界各国の郵便切手類を展示する「全国ミニ切手展」を開催する。実施テーマにあたっては、地域特性を生かした内容、タイムリーで話題性の高い内容を選定し、郵便切手文化の普及啓発に努める。

(2) 切手オリエンテーション

郵便切手文化を普及するため、誰でもが参加・交流できる「切手オリエンテーション」を開催する。実施テーマにあたっては、初心者の人でもわかりやすく、親しみのもてる内容を選定し、文化活動の普及啓発に努める。

①講座名「郵趣入門コース」

広く一般を対象にして、全5回のカリキュラムで「郵趣入門コース」を実施し、受講完了者には修了証を授与する。講座は切手の博物館(豊島区)において開催し、最終回は「スタンプショウ2015」展覧会会場とする。(講座テーマ及び開催日は予定)

[第1回] 講座テーマ「切手など郵趣品の話」、開催日：6月21日(土)

[第2回] 講座テーマ「切手など郵趣品の集め方」、開催日：9月20日(土)

[第3回] 講座テーマ「リーフ作成ガイド」、開催日：11月15日(土)

[第4回] 講座テーマ「マイ・リーフ作成」、開催日：2015年1月17日(土)

[第5回] 講座テーマ「マイ・リーフ展示と展示作品鑑賞」、開催日：2015年4月25日(土)、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区) [予定]

②ジュニア・切手オリエンテーション

主に小学生4年生～6年生の児童を対象にして、郵便切手の基礎知識から「切手収集してみよう」までの流れを、わかりやすく体験しながら学んでもらう。

[第1回] 開催日：5月17日(土) [予定]、会場：切手の博物館(豊島区)

[第2回] 開催日：7月19日(土) [予定]、会場：切手の博物館(豊島区)

③キッズ・切手オリエンテーション

主に小学生1年生～3年生の児童を対象にして、郵便切手に関するはじめての一步を楽しく、わかりやすく体験しながら学んでもらう。

A. 夏休みキッズ・切手オリエンテーション

開催日：8月2日(土) [予定]、会場：切手の博物館(豊島区)

B. 春休みキッズ・切手オリエンテーション

開催日：2015年3月28日(土) [予定]、会場：切手の博物館(豊島区)

(3) 初心者向けガイドブック

郵便切手文化の歴史、郵便切手類の整理・保管からアルバム・リーフの作り方までをわかりやすく説明した、広く一般の人々を対象にした初心者向けガイドブック「(仮称)郵趣スタートガイド」を作成し、「切手オリエンテーション」での活用、展覧会での無償配布などの取り組みを通して、郵便切

手文化の普及啓発に努める。

(4) 郵趣図書の普及促進

郵便切手類の歴史及び郵便制度の研究に必要な図書を広く図書館に配備・リクエストすることにより、地域市民の誰でもが学習活動に平等な機会が得られることを実現し、教育と文化の普及・発展に寄与する。

(5) ホームページ及びソーシャルメディアの活用

インターネットによる情報公開の重要性に鑑み、最新の日本切手発行情報、展覧会、出版物及び講座・セミナーなどに関する情報をホームページにより適時掲載し、広く社会一般に公開、提供していく。さらに、英語版ホームページを通して海外への情報発信にも努める。また、公式フェイスブック「kitte」、公式ツイッター「kitte club」などソーシャルメディアを活用して多様な情報を発信し、多数の人々が参加する双方向的なコミュニケーションを図る。

(6) 第32回全国郵趣大会in広島

全国各地における郵趣活動の結びつきを図り、郵趣に関する情報並びに課題の共有・活用の推進を図るため、全国郵趣大会を開催する。併せて、郵趣の普及啓発並びに調査研究に貢献した功労者の顕彰、学術調査研究発表などの大会式典を実施するとともに、交流と親睦を深める記念レセプションを開催する。

会期：9月27日(土)～9月28日(日)、会場：メルパルク広島(広島市)、主催：(公財)日本郵趣協会、後援：日本郵便(株)中国支社、(一社)広島県観光連盟[以上予定]

(7) 地方本部主催の「切手のつどい」

郵便切手文化に関する情報の発掘、収集を行うとともに、その結びつきを図り、国民の資源として共有・活用する基盤作りのため、誰でもが参加・交流できる「切手のつどい」を開催する。

①岡山切手のつどい2014

会期：6月29日(日)、会場：岡山国際交流センター(岡山県岡山市)、主催：中国・四国地方本部、岡山支部

②新潟県郵趣の集い2014in長岡(第20回)

会期：6月15日(日)、会場：アトリウム長岡[新潟県教職員互助会館](新潟県長岡市)、主催：中部地方本部、長岡支部

③筑後地方切手のつどい2014(第16回)

会期：7月27日(日)、会場：小郡市生涯学習センター／七夕ホール(福岡県小郡市)、主催：九州・沖縄地方本部、小郡支部

④静岡県郵趣の集い2014in御殿場

会期：8月31日(土)～9月1日(日)、会場：ろうきん研修所富士センター(静岡県駿東郡)、主催：中部地方本部、御殿場支部

⑤広島切手のフリーマーケット(第12回)

会期：10月26日(日)、会場：KKRホテル広島(広島市)、主催：中国・四国地方本部、広島鯉城支部

⑥広島切手のつどい2015

会期：2015年2月22日(日)、会場：KKRホテル広島(広島市)、主催：中国・四国地方本部、広島鯉城支部

2. 展覧会事業

郵便切手類及び郵便制度に関する研究を発展させるとともに、作品を鑑賞することにより豊かな情操を養い郵便切手文化に理解を深めるため、展覧会を開催する。郵便切手文化の独自性と希少性を確立することで、出品者及び参観者の高いモチベーションを維持し、文化シンポジウム・イベントなどを実施企画することによりPR効果を高め、集客の増加を図る。また、積極的に企業・団体との協働プロジェクトを推進していき、企画プログラムの充実、より多様なニーズに応える。

(1) 全国規模の展覧会

①第38回<スタンプショウ2014>

世界各国の郵便切手類や郵便消印に関して楽しみながら知ることのできる展覧会として、企画展示「宝塚歌劇100周年切手展」、「くまもと切手展」の開催、第3回フリースタイル・ワンフレーム展、第15回トピカル切手展の作品を公募する。また、サポート・パートナー企業と協働して、企画イベント、体験ワークショップの実施、広報の周知を図る。

会期：4月25日(金)～4月27日(日)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)、主催：(公財)日本郵趣協会、後援：(公財)通信文化協会、特別協賛：日本郵便(株)、協賛：(株)不二家、(株)伊藤園、(株)鼓月、旭化成ホームズ(株)、(特非)里山保全再生ネットワーク[以上予定]、協力：宝塚歌劇団、(株)宝塚舞台、凸版印刷(株)[以上予定]

②第39回<スタンプショウ2015>(準備作業)

<スタンプショウ2015>実行委員会を早期に組成して、企画展示及び企画イベントの実実施計画について運営準備を進めていくとともに、郵政博物館(墨田区)との連携を検討する。

会期：2015年4月24日(金)～4月26日(日)[予定]、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区)[予定]、主催：(公財)日本郵趣協会、後援：(公財)通信文化協会[予定]、協賛：日本郵便(株)他[予定]。

③「ゆうびんde自由研究・作品コンテスト2014」

郵便切手類の歴史や文化を身近に感じ親しんでもらうため、小学生児童を対象にして、郵便に必要な切手、消印を題材にした自由研究作品(切手部門・風景印部門)を公募する。文化・歴史・自然等について知識・研究を深めてもらうことで、郵便切手文化の普及を図るとともに、夏休みの自由課題として取り組んでもらえるように周知に努める。

会期：8月20日(水)～8月24日(日)、会場：切手の博物館(豊島区)、主催：(公財)日本郵趣協会、後援：文部科学省、豊島区教育委員会、読売KODOMO新聞、(公財)通信文化協会[以上予定]、協賛：日本郵便(株)、リソー教育グループ、ポスタルスクウェア(株)、(株)不二家、(株)デサント[以上予定]。

※日本郵便(株)の年賀寄付金配分事業として実施[予定]。

④第49回全国切手展<JAPEX2014>

郵便切手類と郵便制度の研究成果を発表するコンクール形式の展覧会として、企画出品「日本の記念切手発行120年切手展」、「日本・スイス国交樹立150周年記念スイス切手展」(以上、全て仮称)、チャンピオン・クラス、伝統郵趣、郵便史、ステーションナリー、航空郵趣、テーマティック、ユース、文献、ワンフレーム、オープン、その他の全11クラスの競争作品を公募する。本展覧会において金銀賞以上の賞を受賞した作品には、国際郵趣連盟(FIP)主催の国際切手展への出品資格が得られる。併せて、公式ガイドブック、コレクション集CD及び記念出版物を発行して、研究発表の成果を広く一般に公開する。

会期：10月31日(金)～11月2日(日)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)、主催：

(公財)日本郵趣協会、後援：外務省、在日スイス大使館、スイス政府観光局、在日スイス商工会議所、(公財)通信文化協会[以上予定]、協賛：日本郵便(株)、(株)日本郵趣出版、(株)鼓月、(株)伊藤園、スイスインターナショナルエアラインズ [以上予定]。

⑤第50回全国切手展<JAPEX2015> (準備作業)

日本で初めて公募による本格的な切手展として1966年に開催された<JAPEX>は、2015年に第50回を祝う記念の年を迎える。これを記念して、郵便切手類及び郵便制度に関する研究をさらに発展させていくため、企画出品及び記念イベントの実施計画について運営準備を進めていく。

企画出品：「年賀郵便」「ペニーブラック175年 イギリス切手展」「<JAPEX>50年の歩み」(以上、全て仮称)、会期：2015年11月上旬[予定]、会場：東京都立産業貿易センター台東館(台東区) [予定]、主催：(公財)日本郵趣協会、後援：(公財)通信文化協会[予定]、協賛：日本郵便(株)他[予定]。

(2) 地方本部主催の展覧会

①スタンプショウ高松2014(第5回)

会期：4月26日(土)～4月27日(日)、会場：アイパル香川(香川県高松市)、主催：中国・四国地方本部、高松支部、後援：日本郵便(株)四国支社、四国新聞社[以上予定]

②第5回楽しい切手展in横浜

会期：5月3日(土・祝)～5月4日(日)、会場：かながわ県民センター(横浜市)、主催：関東地方本部、横浜支部、横浜旭郵趣会、湘南郵趣の会、相模原支部、後援：日本郵便(株)南関東支社[予定]

③スタンプショウ=ヒロシマ2014(第31回)

会期：5月10日(土)～5月11日(日)、会場：広島県立産業会館(広島市)、主催：中国・四国地方本部、<スタンプショウ=ヒロシマ2014>実行委員会、後援：広島市、広島市教育委員会、日本郵便(株)中国支社、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社[以上予定]

④スタンプショウ周南2014

会期：6月14日(土)～6月15日(日)、会場：スターピアくだまつ(山口県下松市)、主催：中国・四国地方本部、周南支部、後援：日本郵便(株)中国支社、みなと山口合同新聞社[以上予定]

⑤大阪切手まつり2014(第16回)

会期：7月21日(月・祝)、会場：味覚糖UHA館(大阪市)、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社[以上予定]

⑥彩PEX2014(第15回)

会期：9月13日(土)～9月22日(祝・月)、会場：アートギャラリー呼友館(埼玉県川越市)、主催：関東地方本部、川越支部、後援：日本郵便(株)川越郵便局、川越市教育委員会、埼玉県郵趣連合[以上予定]

⑦スタンプショウこうち2014(第19回)

会期：9月または10月[予定]、会場：イオンモール高知「イオンモール」(高知市)、主催：中国・四国地方本部、スタンプショウこうち2014実行委員会、後援：日本郵便(株)高知中央郵便局、NHK高知放送局、高知新聞社、KUTV高知放送、KSSさんさんテレビ、RKC高知放送 [以上予定]

⑧中部スタンプショウ2014 in名古屋(第13回)

会期：10月4日(土)～10月5日(日)、会場：尾張一宮駅前ビル(愛知県一宮市)、主催：中部地方本部、名古屋支部、後援：日本郵便(株)東海支社 [予定]

⑨スタンプショウかごしま2014(第17回)

会期：10月4日(土)～10月5日(日)、会場：KKR鹿児島敬天閣(鹿児島市)、主催：九州・沖縄地方本部、鹿児島支部、後援：日本郵便(株)九州支社、南日本新聞社、南日本放送[以上予定]

⑩大阪秋の切手展2014(第2回)

会期：10月11日(土)～10月12日(日)、会場：京セラドーム大阪/スカイホール(大阪市)、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社[予定]

⑪スタンプショウはかた2014(第25回)

会期：10月18日(土)～10月19日(日)、会場：未定(福岡県博多市)、主催：九州・沖縄地方本部、福岡支部、スタンプショウはかた2014実行委員会、後援：日本郵便(株)九州支社、福岡市教育委員会、NHK福岡放送局、RKB毎日放送、九州朝日放送、FBS福岡放送局、TVQ九州放送、テレビ西日本、読売新聞社、朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社[以上予定]

⑫スタンプショウふくやま2014(第35回)

会期：11月[予定]、会場：エム・シー福山ビル(広島県福山市)、主催：中国・四国地方本部、福山支部、後援：日本郵便(株)中国支社、中国新聞社[以上予定]

⑬関西スタンプショウ2015(第28回)

会期：2015年3月下旬[予定]、会場：大阪マーチャンダイズ・マートビル[OMMビル](大阪市)[予定]、主催：関西地方本部、後援：日本郵便(株)近畿支社、関西郵趣連盟[以上予定]

(3) 展覧会への出品促進

競争作品を公募するコンクール形式の展覧会への出品を促進するため、出品公募前に出品物の添削・助言などを行い、審査結果発表後には出品者への助言の機会を設ける。

①<JAPEX2014>ルールブック」(<JAPEX2014>特別規則、<JAPEX>一般規則、<JAPEX>審査基準、<JAPEX>出品に関するQ&A等)の配布

②出品コンサルティングの実施

③審査員と出品者との対話(ジュリー・アプレイザル)の実施

(4) 展示備品の整備

展覧会を安定的に開催して郵便切手文化の振興を図るため、所有する展示フレーム及び展示什器の補修整備を進めるとともに、展示フレームの中期的な有効活用及び整備計画を策定していく。

3. 出版事業

郵便切手類及び郵便制度に関する情報を社会一般に広く供するため、万国郵便連合(UPU)加盟約190の国と地域から発行されている郵便切手類に関する内容、意匠、データ並びに郵便制度に関する研究を基にして、各種出版物を発行する。

(1) 郵趣書籍及び研究報告書

①『風景スタンプ集2011-2013』(4月20日刊行予定)

②『(仮称)日本軍事郵便史 1894-1921』(5月20日刊行予定)

③『(仮称)切手画家・木村勝が遺した資料 戦後切手1962-1984』(10月刊行予定)

④『第49回全国切手展<JAPEX2014>コレクション集CD』(12月刊行予定)

⑤<JAPEX2014>記念出版『(仮称)戦前戦後記念切手』(2015年3月刊行予定)

⑥郵趣モノグラフシリーズ及び研究報告書

⑦『(仮称)世界切手国名事典』(2015年3月刊行予定)

※全日本社会貢献団体機構の助成事業として実施[予定]。

(2) 定期刊行物

- ①切手を楽しむ雑誌『郵趣(YUSHU)』 月刊／12回発行
- ②インターネット版『世界新切手ニュース』 月刊／12回発行
- ③情報速報紙『郵趣ウィークリー』 週刊／50回発行
- ④郵趣専門誌『郵趣研究 (The Philatelic Studies)』 隔月刊／6回発行

(3) 切手カタログ

- ①『さくら日本切手カタログ2015』(4月20日刊行予定)
- ②『ビジュアル日本切手カタログVol.3 年賀・グリーティング切手編』(10月刊行予定)
- ③『新中国切手カタログ2015』(12月刊行予定)
- ④『ビジュアル日本切手カタログVol.4 普通切手編』(刊行準備作業)

4. 学術調査研究事業

郵便切手類及び郵便制度に関する情報(データベース)などを基に学術調査研究を行い、その研究成果を広く社会一般に還元するため、文化シンポジウム、研究発表会を開催し、知的情報の公開・周知を図る。

(1) 部会・例会

専門分野ごとの共通テーマを中心に学術調査研究を深める場として、全国規模の組織として多角的な研究を行う部会、地域規模の組織として研究情報交換を行う例会を開催する。

(2) 文化シンポジウム

講演会、パネルディスカッション、トークショーなどの形式により文化シンポジウムを開催し、知見の交換を図るとともに多くの人に参加できる機会を創出する。

- ①会期：4月25日(金)～4月27日(日)、会場：第38回<スタンプショウ2014> [東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)]。

- A. トークショー「(仮称)宝塚切手に秘められた想い」(ゲスト：中丸ひとみ氏)
- B. 講演会「故宮100選 国立故宮博物院」(講師：福井和雄理事長)
- C. 講演会「ビジュアル世界国名事典」(講師：板橋祐己氏)
- D. 講演会「パソコンで作るアルバムリーフ作り」(講師：パソコン郵趣部会)

- ②会期：10月31日(金)～11月2日(日)、会場：第49回全国切手展<JAPEX2014> [東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)]。

(3) 専門分野の活動事例紹介

誰でもが参加できるブース形式またはディスカッション形式により、全国規模の展覧会において各専門分野の研究活動事例を紹介する。

(4) 専門分野の研究発表会

展覧会形式により、切手の博物館(豊島区)において各専門分野の学術調査研究成果をくミニペックス」と称して広く一般に発表・公開する。

- ①世界切手展金賞受賞記念 玉木淳一コレクション展

会期：4月18日(金)～4月20日(土)、研究発表：玉木淳一副理事長

- ②第12回絵画切手部会展

会期：5月9日(金)～5月11日(日)、研究発表：絵画切手部会

- ③第29回昆虫切手展

会期：6月6日(金)～6月8日(日)、研究発表：昆虫切手部会

④2014イギリス切手部会展

会期：6月21日(土)～6月22日(日)、研究発表：イギリス切手部会

⑤登録審査員による切手展2014

会期：6月28日(土)～6月29日(日)、研究発表：エキスパート委員会

⑥アメリカ切手展2014<america'14>

会期：7月9日(水)～7月13日(日)、研究発表：アメリカ切手部会

⑦航空部会創立20周年記念 航空郵趣の世界展

会期：9月26日(金)～9月28日(日)、研究発表：航空部会

⑧鉄道記念日記念鉄道切手展<RAILPEX2014>

会期：10月14日(火)～10月18日(日)、研究発表：鉄道切手部会

⑨リヒャルトシュトラウス生誕150年記念 音楽切手展

会期：11月15日(土)～11月16日(日)、研究発表：音楽切手部会

⑩第5回世界の植物切手展

会期：11月20日(木)～11月22日(土)、研究発表：植物切手部会

⑪第10回中国郵票展

会期：2015年1月24日(土)～1月25日(日)、研究発表：福井和雄理事長

⑫パソコン郵趣部会展2015

会期：2015年2月13日(金)～2月14日(土)、研究発表：パソコン郵趣部会

⑬菊・田沢MINIPEX2015

会期：2015年2月20日(金)～2月22日(日)、研究発表：菊・田沢切手部会

⑭第7回聴覚障害者切手クラブ切手展

会期：2015年3月27日(金)～3月29日(日)、研究発表：聴覚障害者切手クラブ

※聴覚障害者切手クラブの研究発表会は、(公財)大阪コミュニティ財団の助成事業として実施[予定]。

(5) 専門分野の研究発表会への助成

展覧会形式により、切手の博物館(豊島区)において開催される各専門分野の学術調査研究成果の発表・公開に対して、助成を行う。

①パナマ運河開通100年記念展

会期：5月1日(木)～5月6日(火・休)、研究発表：太田隆啓氏

②第12回天野安治・魚木五夫郵趣展

会期：5月23日(金)～5月24日(土)、研究発表：天野安治氏、魚木五夫氏

③草加郵趣会切手展

会期：5月30日(金)～6月1日(日)、研究発表：日本郵趣協会草加郵趣会

④第2回ヨーロッパ切手展

会期：10月10日(金)～10月11日(土)、研究発表：ヨーロッパ切手展実行委員会

⑤第11回震災切手と震災郵趣展

会期：10月24日(金)～10月26日(日)、研究発表：震災切手研究会

⑥第10回変わり種切手展

会期：11月28日(金)～11月30日(日)、研究発表：変わり種切手グループ

⑦第6回テーマティック出品者の会切手展

会期：2015年1月30日(金)～2月1日(日)、研究発表：テーマティック出品者の会

⑧JPS三鷹支部切手展／方寸展2015

会期：2015年2月6日(金)～2月8日(日)、研究発表：日本郵趣協会三鷹支部、方寸会

⑨アマオオイ王国の郵便展

会期：2015年2月28日(土)～3月1日(日)、研究発表：エハガキ華(梶原華子氏)

⑩第6回世界の郵趣展

会期：2015年3月20日(金)～3月22日(日)、研究発表：クラシックフィラテリー研究会

(6) 先進学術事例の調査研究と研究発表

各専門分野の先進学術事例を調査研究するため国際切手展への海外派遣を実施するとともに、この知見を相互に有効活用するため、定期刊行物における研究事例の紹介、カンファレンスを利用した研究討議を行っていく。

(7) 研究資料の収集・公開

郵便切手文化に関する貴重な研究資料が拡散しないように幅広く収集・整理し、それを保存・公開することにより、社会一般の共有財産として次世代に継承する。

5. 国際文化交流事業

日本と海外諸国・地域との文化活動の交流を図り、友好関係と相互理解を増進するため、自国の歴史・文化を伝える「小さな外交官」と形容される郵便切手類を通して、国際文化交流を実施する。

(1) 国際切手展における国際文化交流

①国際切手展<PHILAKOREA2014>への出品

会期：8月7日(木)～8月12日(火)、会場：コエックス(韓国・ソウル)

②第29回アジア国際切手展<MALAYSIA2014>への出品

会期：12月1日(月)～12月6日(土)、会場：クアラルンプール・コンベンションセンター(マレーシア・クアラルンプール)

(2) 各国郵政機関及び海外郵政組織との協働による国際文化交流

①日韓フィラテリー・カンファレンス2014

会期：8月6日(水)～8月12日(火)、会場：コエックス(韓国・ソウル)、日本の郵便切手文化紹介及び日韓の文化活動の交流を図るためブース出展し、記念押印サービス等を実施。

※(公財)日韓文化交流基金の助成事業として実施[予定]。

②日本・スイス国交樹立150周年記念事業「スイス切手展」 150th Anniversary of Diplomatic Relations between Switzerland and Japan 「Swiss Stamp Exhibition」

会期：10月31日(金)～11月2日(日)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)、後援：外務省、在日スイス大使館、スイス政府観光局、在日スイス商工会議所、(公財)通信文化協会[以上予定]

6. 流通促進事業

文化的及び歴史的資料として貴重な国民的財産である郵便切手類を拡散・劣化させることなく、次世代へ着実に継承するため、流通促進事業を実施する。

(1) 公開入札制度<JPSオークション>

公正かつ厳格なマネジメントによる公開入札制度を通して、郵便切手文化を広く一般社会に敷衍するとともに、郵便切手類への不当な投機的流通を防止し、郵便切手類の価値の公正化を図る。

①第492回 開催日：4月26日(土)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町(港区)

- ②第493回 開催日：7月5日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)
- ③第494回 開催日：9月6日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)
- ④第495回 開催日：11月1日(土)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町(港区)
- ⑤第496回 開催日：2015年1月17日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)
- ⑥第497回 開催日：2015年3月7日(土)、会場：切手の博物館(豊島区)

(2) 流通促進の基盤整備

郵便切手類の偽造品・変造品の不正流通を防止し、郵便事業に対する信認を確保するため、偽造品・変造品に関する情報をデータベースとして蓄積するとともに、文化の保全と健全なる市場の形成を図る。また、オークション遺言登録システム(仮称)を導入し、利用者の便宜と拡大を図る。

7. 顕彰事業

日本及び世界各国の郵便切手類及び郵便制度に関して、その普及啓発並びに調査研究に貢献した功労者(個人及び団体)を顕彰し、郵便切手文化の振興と水準高度化を図る。

(1) 選考委員会

各授賞要項に基づき各選考委員会を設置するとともに、選考基準に基づき授賞者を選考する。

- ①第35回中島健蔵・水原明窗記念賞
- ②国際大賞(トレシー・ウッドワード記念賞)
- ③第34回郵趣活動賞(個人部門、団体部門)
- ④第34回郵趣文献賞
- ⑤第31回小倉謙賞
- ⑥第29回住野正顕賞

(2) 授賞式

功労者の表彰は授賞式をもって行うとともに、選考委員及び選考結果は『郵趣』並びにホームページにおいて公開する。

- ①第35回中島健蔵・水原明窗記念賞は、第49回全国切手展<JAPEX2014>において受賞者を発表するとともに、授賞式及び記念講演会(記念展覧会)を公開で実施する。
- ②第34回郵趣活動賞(個人部門、団体部門)及び第34回郵趣文献賞は、第32回全国郵趣大会in広島において受賞者を発表するとともに、授賞式を公開で実施する。
- ③第31回小倉謙賞及び第29回住野正顕賞は、第49回全国切手展<JAPEX2014>において受賞者を発表するとともに、授賞式を公開で実施する。

8. 社会貢献・地域支援事業

郵便切手文化の発展向上に資するとともに潤いのある社会形成を推進するため、パートナー企業・団体との協働により広く社会一般に貢献する事業を行う。また、地域市民が行う郵便切手文化の公益的活動への助成や情報・ネットワーク支援を図るとともに、文化活動を担うボランティアの醸成と創造性豊かな人材育成に取り組む。

(1) 「手紙を書こう!プロジェクト2014」

あらゆる世代において郵便切手文化に触れ合う機会を創出し、手紙コミュニケーションの楽しさを体験してもらうとともに、生き生きとした心豊かな社会の実現を目指していく。本事業は、日本郵便(株)の協賛事業として実施する。

- ① 体験ワークショップ「手紙を書いてみよう」

会期：4月25日(金)～4月27日(日)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)

会期：8月20日(水)～8月24日(日)、会場：切手の博物館(豊島区)

② 未来への手紙(タイムカプセル郵便)

募集期間：4月1日(火)～2015年3月31日(火)

協賛：リソー教育グループ[予定]、協力：切手の博物館、郵政博物館[以上予定]

③ 愛の手紙(セント・ヴァレンタイン・リターンメール)

募集期間：4月1日(火)～2015年3月31日(火)

協賛：リソー教育グループ[予定]、協力：フランス郵政、セント・ヴァレンタイン郵便局、切手の博物館、郵政博物館[以上予定]

④ 贈って楽しい、もらって嬉しい 風景印・記念印

会期：4月25日(金)～4月27日(日)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)

会期：8月20日(水)～8月24日(日)、会場：切手の博物館(豊島区)

会期：10月31日(金)～11月2日(日)、会場：東京都立産業貿易センター浜松町館(港区)

(2) パートナー企業・団体との協働プロジェクト

企業・団体と当協会が互いの特性や持てる資源を活かし合って、その取り組む課題やプロセスを共有し、協働して郵便切手文化に関する新たなニーズに応える。

① PFC(青少年ペンフレンドクラブ)との周知連携

② 手紙教室、切手教室等の連携

③ 海外文通促進の連携

(3) 登録支部・団体との協働

① 地域活動の活性化への支援及び企画プログラムの提供

② 地域が取り組む展覧会及び切手教室への助成

③ 郵便切手文化活動への広報協力

(4) 公益活動への支援

① 第6回てづくりレターコンクール[主催：(公財)通信文化協会]

② 切手バザール[主催：(一財)切手の博物館]

③ 第18回目白ロードレース[主催：目白ロードレース実行委員会]

(5) ボランティアの募集

郵便切手文化に関する理解と関心を高めるとともにボランティア活動への市民参加の促進を図るため、体験・情報提供を行い、支え合いの輪を広げる仕組み作りを推進する。

9. 公益事業資金の造成

郵便切手文化の向上発展に資するとともに未来に継承する公益事業資金造成のため、協力していただける企業・団体の募集、多くの方々に気軽にご支援いただけるよう、さまざまな形で寄付を募る。この益金は、広く社会一般に還元する事業のために充当する。

(1) サポート・パートナー企業・団体の募集

(2) 使用済み切手、書き損じはがきの募集

(3) 財政安定化寄附金(一般寄附金)

(4) <スタンプショウ2014>寄附金(特別寄附金)

(5) <JAPEX2014>寄附金(特別寄附金)

Ⅱ 管理部門

1. 会員事業

情報提供サービスの充実と会員のサポートが図れるような施策を実施し、そのメリットを高めていくことにより、会員の維持・拡大を図る。

(1) 会員情報管理システムの整備

会員情報を組織的に適正に管理してデータの円滑な利活用を行うため、会員情報管理システムを整備するとともに、事務の簡素化・効率化及び情報提供サービスの高度化を推進する。

(2) 会員の維持・拡大

- ①『郵趣』ダイジェスト版の作成、お試し入会キャンペーン、入会促進ダイレクトメール
- ②移籍のお願いキャンペーン(普通会員から正会員、維持会員へ、正会員から維持会員への移籍)、維持促進及び再入会ダイレクトメール、会費自動引き落としの利用拡大
- ③「正会員会報」月刊/12回発行

2. 交流事業

心豊かな潤いのある社会創造の理念に基づき、会員相互の交流と親睦を深めるとともに、郵便切手文化を国民の資源として共有・活用できる基盤作りを図る。

(1) 新春交歓会

①関西・新春交歓会

会期：2015年1月10日(土)、会場：ホテルグランヴィア大阪(大阪市)、企画運営：関西地方本部

②東京・新春交歓会

会期：2015年1月17日(土)、会場：未定、企画運営：関東地方本部

(2) 地方本部主催の郵趣大会

①東北郵趣大会2014in郡山(第24回)

会期：6月7日(土)～6月8日(日)、会場：磐梯熱海温泉「清稜山倶楽部」(福島県郡山市)、主催：北海道・東北地方本部

②関東郵趣大会2014in土浦(第30回)

会期：6月22日(日)～6月23日(月)、会場：つくばグランドホテル(茨城県つくば市)、主催：関東地方本部

③関西地区会員交流会(第16回)

会期：7月21日(月・祝)、会場：味覚糖UHA館(大阪市)、主催：関西地方本部

④北海道郵趣大会2014in北見(第24回)

会期：10月11日(土)～10月12日(日)、会場：ノーザンアークリゾートホテル(北見市)、主催：北海道・東北地方本部

(3) コミュニティ通貨「フィラ」

お金では表せない「善意」を交換するコミュニティ通貨「フィラ」の普及拡大と流通促進により、ボランティア活動の活性化を図るとともに、サービスの循環によって生き生きとした心豊かな社会を実現する。